

# 今がわかる 時代がわかる 世界地図 2016年版

1.11.2016  
SHINJUKU TOKYO  
¥1,600 N415-18

## ひと目でわかる 「テーマ別 世界の現状」

31の新しいテーマを盛り込み、最新の情報ですべてのテーマの内容を充実させました。さらにわかりやすくなった「テーマ別 世界の現状」。豊富な図表や写真、見やすいガイドを使って、調べたいことがすぐわかるよう、解説しています。

### 目次

## 巻頭特集

NEW	地図で読む現代史	4~5
NEW	[19世紀後半・20世紀初頭] 「帝国主義」時代が始まった20世紀	6~7
NEW	[1910~1920年代] 帝国主義列強の覇権争いが第一次世界大戦へ	8~9
NEW	100年前の「帝国」の解体が21世紀の 「東ヨーロッパ」と「中東」の混乱を招いた	10~11
NEW	[1929~1945年] 世界恐慌から再び第二次世界大戦に	12~13
NEW	[1945~1964年] アメリカとソ連が激しく 対立する「東西冷戦」時代の始まり	14~15
NEW	「東西冷戦」時代のヨーロッパの 「冷たい戦争」とアジアの「熱い戦争」	16~17
NEW	[1965~1981年] 「東西冷戦」時代の終わりの始まり	18~19
NEW	[1982~2008年] 「東西冷戦」終結、ソ連崩壊でアメリカの一極支配	20~21
NEW	[2008年~] ウクライナ危機で復活する21世紀の覇権戦争	22~23

## トピックス

### ●今がわかる世界情勢MAP●

2015/16年 世界のニュースと予定	24~25
2015年の重大ニュース、各国情勢と2016年の予定、2016年日本でサミット開催へ	
アジア情勢	26~27
アジアの情報地図、各国の出来事	
中東・アフリカ情勢	28~29
中東・アフリカの情報地図、各国の出来事	
ヨーロッパ・ロシア情勢	30~31
ヨーロッパ・ロシアの情報地図、各国の出来事	
南北アメリカ・オセアニア情勢	32~33
南北アメリカ・オセアニアの情報地図、各国の出来事	

### ●2016年 注目のテーマ●

NEW	「イスラム国」(IS)	34~35
	「イスラム国」、世界のイスラム過激派、「イスラム国」(IS)の支配地域・年表	
NEW	右傾化するヨーロッパ	36~37
	移民を拒否し始めたヨーロッパ、ヨーロッパの移民割合・難民数、増加する欧州ムスリム	
NEW	拡大する中国経済圏	38~39
	「中国の夢」を支える「一帯一路」、AIIIBの影響と問題点、国際化する人民元	
NEW	TPP/メガFTAの時代	40~41
	世界経済を一体化させるメガFTA、TPP交渉のおもな結果、貿易に占めるFTAの割合	
NEW	急増する訪日外国人旅行者	42~43
	国・地域別訪日外国人旅行者・旅行者数推移、外国人旅行者受入れ、訪日客消費	

NEW	国際連合創設から70年	44~45
	国連加盟年と安保理理事国、国連略年表、加盟国推移、国連分担金	

## 国際政治

2015年世界の選挙	46~47	
欧州諸国の選挙で吹き荒れたEUへの逆風 2015年に行われたおもな選挙		
NEW	世界の国会議員数	48~49
	人口比では世界的に少ない日本 人口100万人あたりの国会議員数、世界の選挙年齢、ロシア・日本ともに公務員削減	
世界の軍事費	50~51	
不安定化する世界で、増える軍事費 軍事費の増減、第2次安倍政権で増加する軍事費		
兵器の輸出入額	52~53	
国家の本音が見られる兵器の取引 兵器の輸出入収支額、兵器の取引相手は友好国、兵器別の輸出入額・割合		
NEW	米軍再編	54~55
	国際環境の激変に対応し、変化するアメリカ軍 世界規模での兵力削減、東アジア・中米米軍再編、アメリカ国防費削減、ロボット兵器	
NEW	世界の核問題	56~57
	現実化する核拡散。高まる危機感 核兵器の保有状況、核ミサイルへの備え・ミサイル防衛(MD)、核兵器をもつ能力のある国	
世界の難民	58~59	
危険を冒して越境する難民。悲劇も 世界の難民数、地中海で命を落とす難民、国内避難民の多い国		
日本のODA	60~61	
2015年2月、ODA大綱を改定 日本のODA供与状況、中国の対外援助、国別ODA供与額、地域別ODAシェア		

## 産業経済

世界のGNI	62~63	
2013年より世界で1兆3652億ドル伸びたGNI おもな国のGNI、1人あたりのGNI、世界の経済成長率		
国の借金	64~65	
2015年、ギリシャが実質的なデフォルトに おもな国の債務残高、財政危機が続くギリシャ、日本の2015年度一般会計予算		
外貨準備高	66~67	
突出する中国の外貨準備高が通貨防衛で減少へ 国・地域別外貨準備高、ドルの過剰流動性拡大、米国債保有国、金保有量		
世界の貿易収支	68~69	
新興国の経済減速と資源価格下落が影響 世界の貿易収支、日本の貿易収支と輸出入数量、経常収支額 黒字額・赤字額		
海外送金額	70~71	
伸び続ける海外送金、国内空洞化の問題も 各国の海外送金額受取額と支払額、移民受け入れ事情、送金内訳		
世界のM&A	72~73	
リーマン・ショック前の水準にまで回復 M&Aの国・地域別案件数と金額、海外法務リスク、世界のM&Aベスト10		
世界の企業売上高	74~75	
原油価格急落するも石油関連企業は健在 売上高上位20社、ブランド価値トップ10、企業時価総額、億万長者、信頼度の高い企業		
NEW	世界のイノベーション	76~77
	急変する世界で高まるイノベーションの重要性 世界イノベーション指数、イノベティブな企業ランキング、企業の研究開発費	

NEW

### 世界の株式市場

78～79

上期にピークを迎えた相場は、下期に急落  
おもな証券取引所、上場企業数ランキング、IPO額ランキング

NEW

### 世界の知的財産収支

80～81

突出するアメリカの黒字額  
知的財産収支、特許出願件数、国別研究費の対GDP比、企業別PCT出願特許件数

NEW

### 自動車産業

82～83

2014年、過去最高の販売台数を記録  
自動車国内生産、販売台数、メーカー別販売台数トップ25、燃料電池車(FCEV)の開発

NEW

### 製品製造シェア

84～85

かげりが見え始めた中国、台頭するベトナム  
スマホ、タブレットパソコン、HDD、車動用リチウムイオン電池シェア、製造業就業者割合

NEW

### 宇宙開発

86～87

拡大する宇宙産業と激化する開発競争  
人工衛星の打ち上げ数、宇宙産業売上高の約4分の3が商業活動、ISS運用延長に参加方針

NEW

### 空港利用者数

88～89

台頭する中東、アジアの空港  
世界の空港利用者数、東南アジアで急成長するLCC、国際線利用者の多い空港ランキング

NEW

### 世界のコンテナ輸送量

90～91

コンテナ取扱量世界1位、中国の景気減速に懸念  
世界のコンテナ取扱量、海上輸送量、商船建造量

NEW

### 日本のインフラ輸出

92～93

電力、水道、鉄道などのインフラ投資の拡大に期待  
農村部の電気利用率と日本のインフラ輸出、先進国のインフラ老朽化、新幹線輸出

NEW

### 農業生産額

94～95

安定的な増産が期待される食糧生産  
世界の農業生産額、日本の「聖域」コメ農業、各国の農業保護状況

## 社会

NEW

### 世界の人口

96～97

緩やかに増え続ける世界人口、2100年には112億人に  
おもな国の人口、2100年伸びるアフリカの人口

NEW

### 平均寿命と高齢化

98～99

依然として低いサハラ以南の平均寿命  
世界の平均寿命、長期化する老後の生活

NEW

### 大学進学率

100～101

大学進学率は上昇、アジアの大学が存在感  
世界の大学進学率、教育分野への公的支出、新しい教育の形「MOOC(ムーグ)」

NEW

### 世界の医療事情

102～103

拡大を続ける医療市場、医療費の増加が止まらない日本  
人口1万人あたりの医師数、医療費の公的負担割合、メーカー別医薬品売上高ランキング

NEW

### 失業率

104～105

2019年、2億1220万人が失業状態に  
世界の失業率、若年層の雇用問題が深刻化、雇用保護指標

NEW

### 先進国の格差問題

106～107

先進国の所得格差が過去最大に  
OECD加盟国のジニ係数、若年層で拡大する貧困、拡大する富裕層の資産と所得

NEW

### 世界の貧困

108～109

順調に数を減らす世界の飢餓人口  
飢餓人口の割合と改善率、貧困撲滅に向けた取り組み、飢餓人口の推移

NEW

### ジェンダーによる格差

110～111

格差解消には速い道のり  
世界ジェンダーギャップ指数、経済活動への参加と機会、政治分野での女性進出

NEW

### 世界の肥満率

112～113

増加し続け深刻化する肥満  
BMI30以上の人の割合、新興国で急増する糖尿病人口、生活習慣病による死亡率

NEW

### 感染症

114～115

脅威が高まるなか求められる、世界的な協力体制の構築  
エボラ出血熱、HIV/エイズ、MERSとSARS、病原体の危険度、薬の効かない結核

NEW

### 世界の郵便制度

116～117

インターネットの普及によりグローバル化する物流網  
世界の1000kmあたりの郵便局数、日本郵政上場へ、小包郵便推移

120～121

新興国のエネルギー需要拡大への対策が急がれる  
世界のエネルギー消費量、資源輸出国における消費、再生可能エネルギーへの投資

122～123

世界の原子力発電所  
先進国とは対照的に新興国で増える新規導入  
運転中・建設中・計画中の原発、世界の廃炉状況、世界のウラン生産量

124～125

鉱物資源  
景気減速による需要の落ち込みなどで安値が続出  
レアメタル生産量シェア、金鉱、銅鉱、鉄鉱、鉛鉱生産量、ダイヤモンド輸出

126～127

世界の穀物生産量  
生産と消費が拮抗しながら増大を続ける  
小麦・トウモロコシ・米・大豆生産量、食肉需要の増加と飼料用穀物

128～129

水産資源  
拡大する消費量、枯渇が懸念される資源  
世界の漁獲量、拡大する中国漁船による乱獲、アジアの水族館で高まるイカルの需要

## 環境・自然

130～131

異常気象  
IT技術の向上で、観測データの利用法も多様に  
世界のおもな異常気象、「災害」による損失リスクで東京が2位に

132～133

地震と火山  
地震・火山の多発地帯、環太平洋火山帯  
世界の巨大地震と火山、死者の多かった地震、1900年以降の巨大地震、2006～15年の巨大地震

134～135

CO<sub>2</sub>排出量  
「京都議定書」にかわった新たな国際枠組みの決定は？  
世界のCO<sub>2</sub>排出量と年平均増加率、新たな国際枠組みCOP21、北極海の海水面積

136～137

世界のジオパーク  
地形や地質など、地球のダイナミックな営みを学べる自然の遺産  
おもな世界ジオパーク、日本のジオパーク、世界遺産との違い、登録までの流れ

138～139

世界のごみ排出量  
脱「大量生産・大量消費・大量廃棄」を目ざして  
おもな国の1人あたりのごみ排出量、増大する「E-waste」、海洋のプラスチック廃棄物

140～141

砂漠化と水問題  
干ばつなどの気候変動が拍車をかける  
砂漠化の影響を受けやすい乾燥地域の分布、高まり続ける水不足の危機

## 文化・スポーツ

142～143

文化の記録2015  
学問からエンタメまで、2015年をダイジェスト  
学問分野・文化分野の受賞者、日本人の国際賞受賞者

144～145

世界遺産-新規登録  
新たに24件が登録され、総数は1031件に  
2015年新規登録の世界遺産、「ボナンナ」、日本に19件目の世界遺産が誕生！

146～147

世界遺産-地域別  
急速に登録数を増やしているアジアの世界遺産  
おもな世界遺産と地域別登録数、国別世界遺産数ランキングトップ10

148～149

世界の日本食  
世界で急拡大する日本食と日本食材  
地域別の日本食レストラン数、日本食材輸出入量、無形文化遺産の「食」

150～151

スポーツの記録2015  
日本のお家芸復活を印象づけた2015年  
体操・レスリング・水泳・テニス・ゴルフほか、ラグビーワールドカップ2015

152～153

サッカー-FIFAランキング  
ヨーロッパと南米が上位を独占。日本はアジア3位に  
おもなFIFA加盟国・地域のランキング、FIFA女子ランキング、2014FIFAワールド

154～155

サッカー-プロリーグ  
連覇への挑戦、巨額の補強、ヨーロッパが熱い！  
ヨーロッパ・南北アメリカ・アジアのプロリーグ、クラブチーム長者番付、年間スガフェール

156～157

MLB(メジャーリーグ)  
ロイヤルズ、すべて逆転勝利で30年ぶりの世界一に！  
MLBのチームデータ、2015年ワールドシリーズ、チームの売上高ランキング

158～159

世界のプロスポーツ  
経済効果も大きいスポーツビジネス  
世界的に人気のあるプロスポーツ、選手長者番付、チームのブランド価値、テニス・ゴルフランキング

160～161

ウィンタースポーツ  
雪と氷に彩られた、熱い戦い  
おもなウィンタースポーツの世界大会、2016年以降のおもな世界選手権、エックスゲームズ

NEW

### 世界の株式市場

78～79

上期にピークを迎えた相場は、下期に急落  
おもな証券取引所、上場企業数ランキング、IPO額ランキング

NEW

### 世界の知的財産収支

80～81

突出するアメリカの黒字額  
知的財産収支、特許出願件数、国別研究費の対GDP比、企業別PCT出願特許件数

NEW

### 自動車産業

82～83

2014年、過去最高の販売台数を記録  
自動車国内生産、販売台数、メーカー別販売台数トップ25、燃料電池車(FCEV)の開発

NEW

### 製品製造シェア

84～85

かげりが見え始めた中国、台頭するベトナム  
スマホ、タブレットパソコン、HDD、車動用リチウムイオン電池シェア、製造業就業者割合

NEW

### 宇宙開発

86～87

拡大する宇宙産業と激化する開発競争  
人工衛星の打ち上げ数、宇宙産業売上高の約4分の3が商業活動、ISS運用延長に参加方針

NEW

### 空港利用者数

88～89

台頭する中東、アジアの空港  
世界の空港利用者数、東南アジアで急成長するLCC、国際線利用者の多い空港ランキング

NEW

### 世界のコンテナ輸送量

90～91

コンテナ取扱量世界1位、中国の景気減速に懸念  
世界のコンテナ取扱量、海上輸送量、商船建造量

NEW

### 日本のインフラ輸出

92～93

電力、水道、鉄道などのインフラ投資の拡大に期待  
農村部の電気利用率と日本のインフラ輸出、先進国のインフラ老朽化、新幹線輸出

NEW

### 農業生産額

94～95

安定的な増産が期待される食糧生産  
世界の農業生産額、日本の「聖域」コメ農業、各国の農業保護状況

## 社会

NEW

### 世界の人口

96～97

緩やかに増え続ける世界人口、2100年には112億人に  
おもな国の人口、2100年伸びるアフリカの人口

NEW

### 平均寿命と高齢化

98～99

依然として低いサハラ以南の平均寿命  
世界の平均寿命、長期化する老後の生活

NEW

### 大学進学率

100～101

大学進学率は上昇、アジアの大学が存在感  
世界の大学進学率、教育分野への公的支出、新しい教育の形「MOOC(ムーグ)」

NEW

### 世界の医療事情

102～103

拡大を続ける医療市場、医療費の増加が止まらない日本  
人口1万人あたりの医師数、医療費の公的負担割合、メーカー別医薬品売上高ランキング

NEW

### 失業率

104～105

2019年、2億1220万人が失業状態に  
世界の失業率、若年層の雇用問題が深刻化、雇用保護指標

NEW

### 先進国の格差問題

106～107

先進国の所得格差が過去最大に  
OECD加盟国のジニ係数、若年層で拡大する貧困、拡大する富裕層の資産と所得

NEW

### 世界の貧困

108～109

順調に数を減らす世界の飢餓人口  
飢餓人口の割合と改善率、貧困撲滅に向けた取り組み、飢餓人口の推移

NEW

### ジェンダーによる格差

110～111

格差解消には速い道のり  
世界ジェンダーギャップ指数、経済活動への参加と機会、政治分野での女性進出

NEW

### 世界の肥満率

112～113

増加し続け深刻化する肥満  
BMI30以上の人の割合、新興国で急増する糖尿病人口、生活習慣病による死亡率

NEW

### 感染症

114～115

脅威が高まるなか求められる、世界的な協力体制の構築  
エボラ出血熱、HIV/エイズ、MERSとSARS、病原体の危険度、薬の効かない結核

NEW

### 世界の郵便制度

116～117

インターネットの普及によりグローバル化する物流網  
世界の1000kmあたりの郵便局数、日本郵政上場へ、小包郵便推移

## 資源・エネルギー

### 石油と天然ガス

118～119

2014年から原油価格下落が続く  
石油・天然ガスの生産量、エネルギーガス、オイル減産、世界的な脱炭素の動き

# 最新データ集

世界統計地図④ 168～169

鳥の面積、湖の面積、山の標高、河川の長さ

162～163

世界統計地図① 世界の宗教、世界の言語、世界の気温、世界の海流

164～165

世界統計地図② 人口密度、都市人口、結婚率、離婚率

166～167

世界統計地図③ 刑務所人口、殺人発生率、アルコール消費量、喫煙率

170～177

国旗・政治的リーダー 各国データ、国旗、政治的リーダーの顔写真とプロフィール

●本書では、掲載数値は、原則として表示ケタ数未満を四捨五入しているため、個々の数値と総計が一致しないことがあります。同様に、円グラフなどの割合も合計が100%にならないことがあります。

## さがしやすい

## 「地域別 世界地図」

見やすい文字やガイドを使って、さがしたい地名や場所を、すぐにひける「地域別 世界地図」です。変化の激しい世界情勢にも対応できるよ、最新の情報を盛り込んでいます。巻末には厳選した最新地名を、ひきやすいよう色別にした「地名索引」「漢字圏 地名索引」を設けています。

### 目次

索引図 178～179

世界 180～181

アジア 182～183  
日本 184～185  
朝鮮半島・台湾 186～187  
中国 188～189  
中国主要部 190～191  
東南アジア 192～193  
インドシナ半島 194  
フィリピン 195  
マレーシア・インドネシア主要部 196～197  
南アジア 198～199  
西アジア・エジプト 200～201  
地中海東岸 202  
アフガニスタン 203  
中央アジア・カフカス 204～205

オセアニア 206～207  
オーストラリア、ニュージーランド 208～209

ヨーロッパ・ロシア 210～211  
イギリス・アイルランド 212～213  
フランス・ベネルクス3国・スイス 214～215  
ドイツ・ヨーロッパ中東部 216～217  
バルカン半島 218～219  
イタリア・バルカン半島西部 220～221  
スペイン・ポルトガル 222～223  
ヨーロッパ北部 224～225  
ロシア 226～227  
ロシア西部・カウライナ・ベラルーシ 228～229

アフリカ 230～231  
アフリカ西南部 232～233

### アメリカ

北アメリカ 234～235  
アメリカ合衆国・カナダ南部・メキシコ 236～237  
アメリカ合衆国東部 238～239  
アメリカ合衆国西部 240～241  
中央アメリカ・カリブ海 242～243  
南アメリカ 244～245  
アンデス中央部 246～247

北極・南極 248  
北極圏・南極圏

地名索引 249～265  
漢字圏 地名索引 266～269  
世界時差マップ 270～271

索引図 178～179

世界 180～181

アジア 182～183  
日本 184～185  
朝鮮半島・台湾 186～187  
中国 188～189  
中国主要部 190～191  
東南アジア 192～193  
インドシナ半島 194  
フィリピン 195  
マレーシア・インドネシア主要部 196～197  
南アジア 198～199  
西アジア・エジプト 200～201  
地中海東岸 202  
アフガニスタン 203  
中央アジア・カフカス 204～205

オセアニア 206～207  
オーストラリア、ニュージーランド 208～209

ヨーロッパ・ロシア 210～211  
イギリス・アイルランド 212～213  
フランス・ベネルクス3国・スイス 214～215  
ドイツ・ヨーロッパ中東部 216～217  
バルカン半島 218～219  
イタリア・バルカン半島西部 220～221  
スペイン・ポルトガル 222～223  
ヨーロッパ北部 224～225  
ロシア 226～227  
ロシア西部・カウライナ・ベラルーシ 228～229

アフリカ 230～231  
アフリカ西南部 232～233

### アメリカ

北アメリカ 234～235  
アメリカ合衆国・カナダ南部・メキシコ 236～237  
アメリカ合衆国東部 238～239  
アメリカ合衆国西部 240～241  
中央アメリカ・カリブ海 242～243  
南アメリカ 244～245  
アンデス中央部 246～247

北極・南極 248  
北極圏・南極圏

地名索引 249～265  
漢字圏 地名索引 266～269  
世界時差マップ 270～271

**日本** Japan  
**アルデンス** Ardennes  
 ニューカドニア New Caledonia  
 シンガポール Singapore

国名  
首都  
州名・省名・県名など  
州都・省都・県都など  
海外領や自治領などの名称とその所属国  
地方名など

都市の人口  
 □ 100万人以上  
 □ 50万～100万人未満  
 ○ 10万～50万人未満  
 ○ 10万人未満  
 (人口不明の都市を含む)

ページ  
 地図タイトル  
 地球型ガイド  
 おおよその地図  
 エリアを示す。

緯度経度線  
 図面の端に緯度経度の数値が入る。

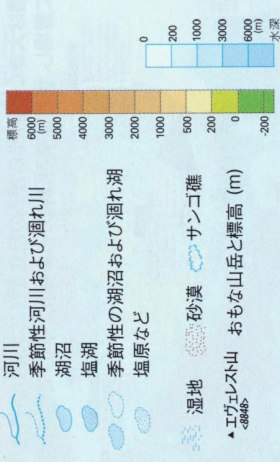
ページガイド 隣接する地図のページ。  
 \*都市の地名は記号(□○)の場所、地形名などは最初の文字がある場所でもがてくさい。

ページ  
 E  
 B

### 地図記号 凡例

国界  
 未確定国境および海上の国界  
 連邦内の共和国界など  
 州・省・県などの境界  
 おもな高速道路  
 おもな道路  
 おもな鉄道  
 おもな国際空港  
 氷河  
 氷床  
 市街地  
 稲米

河川  
 季節性河川および涸れ川  
 湖沼  
 塩湖  
 季節性の湖沼および涸れ湖  
 塩原など  
 湿地  
 砂漠  
 サンゴ礁  
 おもな山岳と標高 (m)  
 ▲ エヴェレスト 8848m



### 世界地図の見かた

- 1) 国名・首都名は外務省ウェブサイトを参考にし、国名については略称を用いています。ただし、170～177ページの「国旗・政治的リーダー」では正式名称を載せています。
- 2) 都市の名称など地名表記は和文とアルファベットを併記し、なるべく現地発音の発音・表記を生かしています。
- 3) 中国や朝鮮半島などの漢字を使う国では、現地音のカタカナと漢字を併記しています。ただし、日本での慣習上使用頻度の高い表記(ベキンなど)を採用したのもあります。
- 4) 海や山脈など複数の国にわたる地名は、原則として英語表記を採用しています。
- 5) 都市名は人口10万人以上の都市を基準に採用し、重要に応じて、これに満たない都市も可能な限り採用しています。都市の人口は国連資料や各国の最新データをもとにしています。
- 6) 主要な国では、州・省・県などの境界とその州都・省都・県都を表記し、歴史的・民族的な地名も区別して表記しています。
- 7) 山岳の標高は、「The Times Atlas of the World」などをとじていますが、未確定のものとは信憑性の低い標高も含まれています。
- 8) 国界は確定しているものと、未確定のものだけを明確に定まっています。また、本書では、便宜的に使われている海上国界の表現を使用している場合があります。
- 9) 飛行場は国際便が発着する国際空港をもとに採用しています。
- 10) 本書の世界地図は、米国Rand McNally社を使用し、編集・作成しました。